

5 本時の学習

(1) 目標

- ・友だちの本の紹介を掲示板から選んで読むことができる。 【読む】
- ・友だちの作品を読んで感想を送ることができる。 【書く】
- 進んで友だちの作品を読んで意見を送ることができる。 【関心・意欲・態度】

(2) 展開

学 習 活 動	指導・援助と評価の工夫 (評価)	準 備
1 本時の課題を知る。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> スタディノートで、友だちの本の紹介を読んで感想を送ろう。 </div>		・スタディ ノート
2 自分の作品を掲示板にはる。	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の作品の誤字や内容を点検してから掲示板にはるようにさせる。 ・掲示板にはる手順を、黒板に掲示する。 	
3 友だちの作品を見合 って、感想をメール で送る。	<ul style="list-style-type: none"> ・メールの送り方の手順を、黒板にはっておく。 ・紹介の内容についての意見・感想を送るようにさせる。 ・受け取る相手が不快になるようなことは書かないことなど、マナーについても指導する。 進んで友だちの作品を読んで、感想を送っているか。(観察)	
4 本時のまとめをする。	<ul style="list-style-type: none"> ・本時の感想を発表する。 ・交流の楽しさについて触れると共に、意見交換をするときの約束やマナーについて確認する。 	

6 成果と反省

本校では今年度から、学習用グループウェア「スタディノート」が導入されたばかりである。まだ、教師にも使いこなせないところもあり、活用に当たってはこれから本格的に始まるといったところである。ただ今回の授業を通して、児童にとって操作が簡単で使いやすいことがわかった。6学年ということもあり、スタディノートの活用は2回目であったが、写真の取り込みや絵や文字の入力も大変スムーズで、子ども同士で教え合いながら進めることができた。

スタディノートでまとめることで、児童は読んだ本について、内容や自分の考えをわかりやすく伝えるために、内容をより深くとらえ、自分の考えを深めることができた。

情報活用能力の、表現力については、子どもは自分の表現したい内容を創意工夫して作り上げることができたと考える。発信・交流の能力については、掲示板にはることで、クラスのみならずに見てもらえることがわかり、メールで意見の交換ができた。これは、インターネットで広くメールをやり取りしたり、インターネット掲示板を使う練習にもなり、交流のマナーやルールを身につけるうえでも大変役に立つといえる。

今回は、クラスの中での交流だけであったが、学年や、深谷市の掲示板にもはって、たくさんの友だちに見てもらい、意見がもらえるような取り組みにも挑戦していきたい。